

市立
小諸高原美術館・
白鳥映雪館



～まなびのまち造形講座受講生、講座OB会による一年間の成果～
令和3年度 まなびのまち造形講座作品展

開催期間：2/20(日)～3/6(日)

令和3年度「まなびのまち造形講座」の受講生の皆さんと、講座OB会の皆さんによる作品発表展を開催します。

この一年間、講座等で学んだ成果の発表の場として、日本画、水彩画、油彩画、デッサン、書道、陶芸の意欲作を一堂に展示します。受講生の皆さんの努力の成果をどうぞご覧ください。



▶会場

小諸高原美術館 第1・2展示室、市民展示室

▶開館時間

9:00～16:00(16:30まで観覧可)

▶観覧料

無料

▶オープニングテープカット

2/20(日) 10:00～(小諸高原美術館 ホワイエ)

▶2月休館日

7(月)、12(土)～19(土)、21(月)、28(月)

☎ 小諸高原美術館・白鳥映雪館 ☎ 26-2070

昆虫写真家

海野和男の小諸日記



コゲラ

小諸に一番多いキツツキは小さなコゲラだ。大きさは15cmほどと、スズメぐらいの可愛らしいキツツキだ。地味な体色と小さな体で林の中では目立ちにくいのが、ピー、ピーという鳴き声、カツカツとコナラの幹や枝を叩いている音で、案外、見つけるのはたやすい。

1年中見られ、枯れた枝などをつついて虫を捕らえて食べる。冬になると、ススキやオオブタクサなど枯れた草に止まって、茎をつついて虫を食べている。小さい音だけれど、カツカツという茎をたたく音もする。こんな枯れ草につかまって叩くことができるのは、この鳥の小ささにあらためて驚いてしまった。草だから、穴をあけるにも手間がかからないので、枯れ草の中は空洞で甲虫やハチ、ハマキガの幼虫などが入り込んで越冬していたりするから餌取りには事欠かないはずだ。



子育てを応援するフリーマガジン [ママモ]

mamamo

ママモ52号は2月下旬配布予定です!

特集
予定

こどもの食事 - 楽しくおいしく - / こどもと一緒にいけるレストラン
食べる工夫

お便り、お写真など投稿募集中 → <http://mamamo.info/> 右のQRからもどうぞ。

企画・編集・発行 株式会社アイク 佐久市猿久保805-1 TEL.0267-66-6660 FAX.0267-66-6661



小諸市内をはじめ
佐久地域の
幼稚園・保育園で
園児一人一人に
無料配布しています!

mamamoの
LINE



QRより「お友だち追加」を
お願いします!

●「お友だち追加」でうれしい特典●

①ママモの表紙モデルに
応募できる!

②会員さん限定のお得な
情報をゲット! などなど...